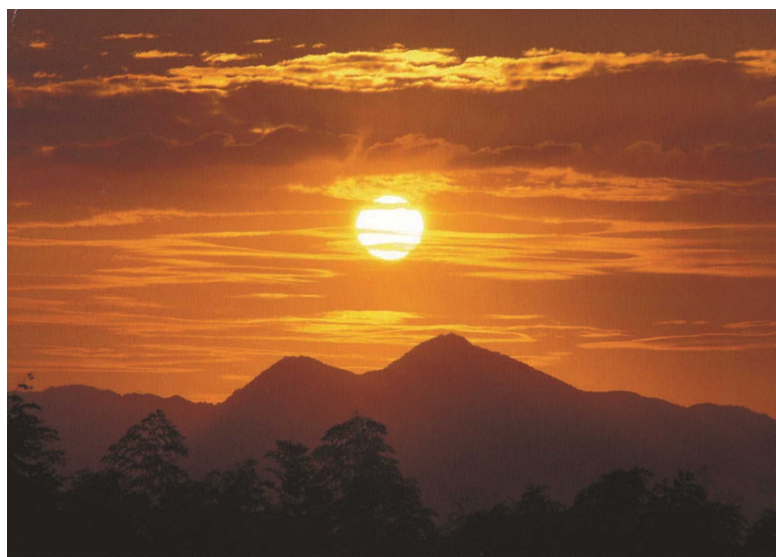


B19 (三輪・纏向・織田)

【 二上山に沈む夕陽 】

～ 桧原神社 二上山に沈む夕日 ～



桧原神社は、大神神社から北へ約一キロほど離れたところにある玄賓庵の少し北にありま
す。この地は、『日本書紀』に見られる倭の笠縫かさぬい
邑のみちの推定地であり、宮中で祀られてきた天照
大神がここに遷し祀られたとされています。天
照大神が伊勢に遷された後も祀られてきたこ
とから、「元伊勢」とも呼ばれています。

本殿はなく、三輪山をご神体とし、昭和
四〇年に復元された三ツ鳥居が玉垣内にあ
ります。この神社から西に続く檜原台地は大
和国中を一望する絶好の地です。春分、秋分の
ころ、神社の正面に見える二上山に夕日が沈む
様子は幻想的です。

(桜井市 三輪)